

# 参議院選挙と

## これからのごとあれこれ

飯田 清久

### やはり野党共闘が大事

7月の参議院選挙は、改憲勢力が3分の2以上を占めるといふ大変残念な結果となりました。その大きな要因は、野党共闘へのネガティブキャンペーンや連合会長のあからさまな自民党寄り寄りなど野党共闘への妨害があったように思いますが、全国32の一人区で野党が勝利したのは3選挙区にとどまり、一方で自民党は比例区で議席を減ら

しながらも全体では議席を増やしました。このことは、自民党を追い詰め政権交代し憲法を生かす政治を実現するには、野党共闘を進展させる以外道はないことを明らかにしたのである。そのようなかで、徳島・高知選挙区で

援演説に立つという共闘の広がりにつながらりました。困難な状況の中でも次にすすめる取り組みがすめられてきました。今後も高知の市民と野党の共同・野党共闘は、一つひとつの取り組みを大事にしな

ら大きく発展させることが何より大事だと実感しています。憲法・政治選挙をとどける



審判した松本けんじさん

もありません。そして、野党共闘の選挙をブレずに追求し続けてきたことがあったと思います。当初は「高知憲法アクション」などの市民と共産党一から出発した枠組みが社民党、新社会党の支持を得て、やがて立憲民主党の武内則男さんも応

援演説に立つという共闘の広がりにつながらりました。困難な状況の中でも次にすすめる取り組みがすめられてきました。今後も高知の市民と野党の共同・野党共闘は、一つひとつの取り組みを大事にしな

ら大きく発展させることが何より大事だと実感しています。憲法・政治選挙をとどける

### 深刻な教員不足



教員不足は深刻です。今年度になって、県教委から2回目の電話が。臨時教員の願書も出していないのに、講師依頼である。一度目は中芸高校で大津の教育センターからの遠隔授業による時間講師。実物を観察したり、実験をする理科という教科には遠隔授業がふさわしくない、と思いつので断った。

たこと。退職の年、3年ホーム主任の身で4月当初に骨折し3ヶ月の病休、復帰してからもりハビリのため毎日2時間の年休。最後の授業での炎

審判した松本けんじさん

審判した松本けんじさん

審判した松本けんじさん

審判した松本けんじさん